

私の留学体験記

広島県立加計高等学校 2年 中森 実咲 (なかもり みさき)

留学期間 令和元年8月18日 ~ 令和元年9月4日 (18日間)

留学先 ホノカア高校 (ホノカア, アメリカ合衆国・ハワイ州)

私は、ハワイ短期留学を通して、日本では経験できないことをたくさん経験したり、たくさんの事を学んだりすることができました。また、国際交流について今まで以上に興味を持つことができました。

ホストファミリーやホノカア高校の生徒と接する際、英語に自信がなかった私は積極的に話しかけたり、話題を広げたりする事が難しく、思うように英語によるコミュニケーションができませんでした。でも、慣れていくうちに周りの雰囲気にも合わせる事ができるようになり、英語でコミュニケーションを取ることが楽しいと思えるようになりました。現地の方は、私が上手に話すことができなくても言いたいことを汲み取ってくれたり、ゆっくり話しかけてくれたりしました。たくさんの人たちとの交流の中で最も印象に残っていることは、ホストシスターとの生活です。私は、留学中に日本の文化として、食事の時のあいさつの「いただきます」と「ごちそうさまでした」を伝えたいと決めていました。初めはうまくコミュニケーションがとれず実行できなかったのですが、ホストシスターとの会話も増えてきた頃、私が食事の前に「いただきます」と言うと、とても興味を持ってくれたので教えてあげると、その日からずっと一緒に言ってくれるようになりました。国や文化の異なる人と一つの文化を共有できた事はとても良い経験になり、嬉しかったです。

また、留学中、1人の女の子との出会いも心に残っています。その女の子は、私達がハワイに行く少し前にホノカア高校に転校した子でした。彼女はホノカア高校の生徒とうまく馴染めずにいました。しかし、私達の留学中にみんなで行ったフィールドワークなどを通して、彼女もたくさんの友達を作る事ができたようで、送別会では友達とダンスを披露してくれました。私達の留学が彼女にも良い影響を与えることができ本当に良かったと思いました。

今回の留学を通して、自分の進路をより具体的に決めることができました。国際交流に今まで以上に興味を持つことができたので、大学に進学してさらに英語力を身に付け、将来は日本語を話せない外国人でも難なくコミュニケーションを取れるような人材になりたいと思います。

